

遠野市と株東北銀行が連携し 本市の農林水産業活性化へ

市と(株)東北銀行との「農林水産業の活性化に関する業務推進協定書」締結の調印式は平成25年12月26日、盛岡市の東北銀行本店で行われました。本田市市長と浅沼新頭取は、地域の基幹産業である農林水産業振興に向けた新たな取り組みへ心を一つにしました。

調印式で本田市市長は「遠野が持つ地域資源を生かし、総合力で地域づくりを行い、雇

用や活力を見出し、いきな



調印式で本田市市長と浅沼新頭取が協定書にサインを交わしている。

個性大切に暮らすまちへ決意 障がい者の成人式を初開催

障がい者の成人を祝う会は1月13日、市総合福祉センターで開かれました。成人を迎えた人とその家族、関係者ら50人は、大人としての新たな門出を祝いました。成人を迎えた障がい者やその家族に、祝う場を提供しようと市社会福祉協議会が初めて開催。会には新成人3人とすでに成人を迎えた3人が出席しました。

白井悦男会長は「一人ひとりの個性を大切に、みんな仲良く暮らせるまちを一緒に作っていきましょう」とエールを送り、記念品を贈呈。新成人の菊池大志さん(青笹町)は「温かく祝っていただき、ありがとうございます。さまざまなことに挑戦し、大人として成長していきたいです」と決意を新たにしました。



記念品を受け取る成人たち(壇上)

困り事などの相談に新たな力 上山弁護士遠野事務所着任

1月1日から、遠野ひまわり基金法律事務所上山直也(かみやま)弁護士(27)が着任しました。1月17日には、上山弁護士のほか、1月末まで同所長を務めた亀山元弁護士(35)と平成23年12月19日から同所に勤務し、所長を引き継ぐ大沼宗範(おほのむねのり)弁護士(31)の3人がとびあひ舎を訪れ、本田市市長にあいさつをしました。

本田市市長は「事務所は司法

過疎の地域に大変頼もしい存在。知識や経験を生かし、市民の皆さまの悩みの解決に全力を注いでほしい」と激励。上山弁護士は「被災地でさまざまな悩みを抱える人を支えたいと赴任を希望しました。市民の皆さまの暮らしを法で支援するほか、被災地での法律相談に親身になって当たりたい」と抱負を述べました。上山弁護士は東京都出身で、



(左から)亀山弁護士、大沼弁護士、上山弁護士

高齢者らを地域ぐるみで守る 見守り活動協力協定を締結

高齢者世帯などの見守り活動を地域一体で取り組む「遠野市地域見守り活動に関する協力協定」の締結式は1月22日、遠野健康福祉の里で開催されました。市は、業務などを通じて地域住民と関わりが深い郵便、電気、ガス、新聞など民間の生活関連事業者21団体と協定を締結。出席した関係者ら40人は、見守り体制を

強化し、活動することを誓い合いました。協定内容は▽日常業務で気付いた顧客の異変などを市に情報提供する▽緊急時は警察署や消防署へ通報するーなどで、事業所は各種関係機関と連携して対応します。市は今後、協定締結事業者を対象に非常時の対応方法に関する研修会などを開催する予定です。

遠野の研究をさらに深めよう 「遠野の文化を語る会」開催

第18回遠野学会「遠野の文化を語る会」(NPO法人遠野物語研究所主催)は1月18日、市立図書館で開催されました。佐々木喜善が没した仙台市の清水沼町内会長やホップ農家、市内高校生ら5組が研究成果を発表し、訪れた市民ら60人は遠野の風土に理解を深めました。



仙台での活動を紹介する佐々木会長



さまざまな視点で研究報告された学会

清水沼町内会の佐々木喜善会長は「仙台で過ごした佐々木喜善」と題し、遠野文化研究センターの職員や遠野の昔話の語り部を招いての勉強会、地元の原の町小学校と連携した顕彰活動などを紹介。高柳俊郎所長は「同学会はさまざまな分野の人が、それぞれの視点で学び合える貴重な場。多方面から遠野の研究を深め、豊かなものにしていきたい」と今後の展望を話しました。

市民の皆さまのご理解・ご協力のおかげです！ 県広報コンクール3部門で「広報遠野」が入賞！

平成25年度市町村広報コンクールの審査において、「広報遠野」が広報紙の部2位(参加点数20点)、写真の部3位(同61点)、組み写真の部3位(同30点)に入賞しました。広報紙と組み写真は栽培50周年を迎えたホップを特集した9月号、写真の部は耕作体験をする児童の表情を撮影した6月号の表紙がそれぞれ受賞しました。

受賞は市民の皆さまの日ごろからの取材へのご理解、ご協力のおかげです。今後も「広報遠野」をよろしくお願いいたします。

皇后さまが遠野について お詠みになりました

新年に当たり、宮内庁は天皇、皇后両陛下が平成25年に詠まれたお歌のうち、8首を発表しました。この中で皇后さまは、東北大震災で後方支援活動を展開している本市へ訪問したことを詠まれましたので紹介します。

《遠野》
何処にか流れのあらむ
尋ね来し 遠野静かに
水の音する

お詫び

広報遠野1月号10頁でお知らせした民生・児童委員紹介で、下記の点に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。
民生・児童委員 上郷町6区 佐々木啓子
上郷町板沢15-12-6 ☎65-2347